

登校前 □健康チェック（家庭で Google フォームの「健康チェック」を送信）の徹底

登校、下校について

□集合場所・通学団（大人数で密集しない、近距離での会話・発声を控える・原則 1 列）

□登下校中はマスクの着用をする

★常時換気が難しい場合
→こまめに（30 分に 1 回以上）数分程度、窓を全開

全ての場面での共通事項
☆次の 3 つの条件が重なる場を徹底的に避ける

- ①密閉空間であり、換気が悪い
- ②手の届く距離に多くの人がいる
- ③近距離での会話や発声がある

体調不良者の対応

（登校後も）体調の観察に努める。体調不良に気づいた場合には、速やかに養護教諭等と連携し、迅速な対応をとる

☆体調不良者との接触機会を減らす

- 職員が保健室へ引率（保健係が引率しない）
- 基本的に保健室で対応
- 体調不良者とけが人をエリア分けする（パーティション、別室など）
- 職員室との連絡手段の確保（携帯・PHS）
- 発熱、体調不良者は帰宅させる
- 緊急対応はできる限り教頭が行う
- 必要に応じてフェイスシールドを使用する

<その他>

- 職員健康チェック
- 基礎疾患のある子・教員の把握・対応の確認
- 外部の人を校内に入れない（来校者、連絡先の記入、検温の実施）

◎可能な限り換気（廊下側と窓側を対角に開ける）◎エアコン使用時も換気◎扇風機を活用する

◎マスク着用 ◎近距離で会話をしない ◎集まらない ◎咳エチケット ◎手洗い ◎目鼻口をさわらない

①登校

- 手の消毒（昇降口にて行う）□水分補給
- 自席につく（席配置の工夫）□窓を開ける

**②朝読書
朝の会**

- 健康観察 □健康チェックカード回収（一部）
- 検温を忘れた子の検温

<全校で実施>

- 教員が確認しながら手洗い（水流し放し・学級毎などローテーション計画）

③1 限

- 体育の授業は、可能な限り屋外で実施する
屋内で実施する場合は常時換気を行う
- ・屋内で実施する必要がある場合は、特に呼気が激しくなるような運動は避ける
- ・運動を行っていない場合は、可能な限りマスクを着用する
- ・特定の少人数（2～3人程度）での活動を実施する際は十分な距離を空ける

2 限

- 次のような学習活動は**感染防止対策を徹底した上で再開する**
- ・長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等及び近距離で一斉に大きな声で話す活動
- ・近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏
- ・近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞活動
- ・近距離で活動する調理実習
- ・体育で密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動

④中間放課

- 近距離で会話・発声を控える
- 手洗いと消毒 □水分補給

3 限・4 限

<全校で実施>

- 教員が確認しながら手洗い（水流し放し・学級毎などローテーション計画）

⑤給食

- 手の消毒 □全員前向き □配膳台・トレイ消毒
- 給食当番の健康チェック（担任）
- 大声での会話を控える アレルギーのチェック
- 食事後の歓談時には必ずマスクを着用

⑥掃除

- 換気 □マスク着用 □石鹸で手洗い

昼放課

- 近距離で会話・発声を控える □手洗いと消毒

⑦5 限 6 限

- 午後の健康観察

⑧帰りの会

- 健康観察 □健康チェックカード配付

下校

- 通学団（大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1 列で並び）

⑨下校後

- 必要に応じて保健室や主に子どもが触れる場所の消毒

帰宅後

□すぐに手洗い

□健康確認

□不要な外出は避ける（特に 21 時以降）